

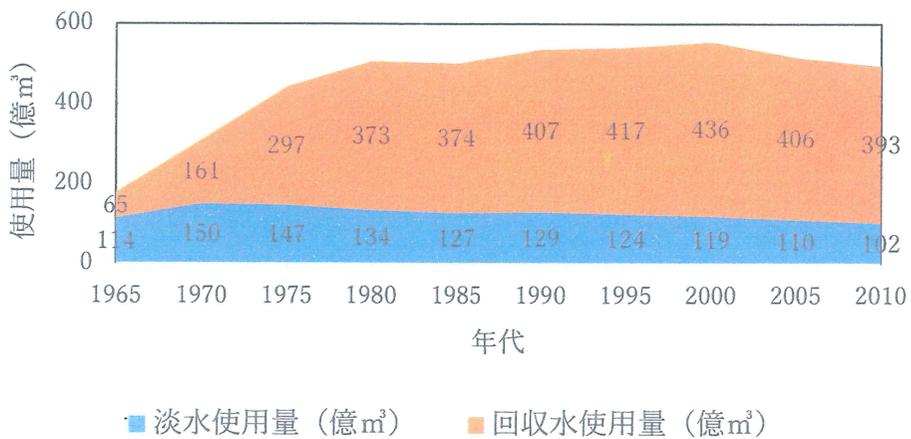
地図



問4 下線部④に関連して、下のグラフは日本の工業用水の使用量の推移を示しています。2000年をピークに使用が減少傾向にあるにもかかわらず、現在も地下水(湧き水を含む)の全体量が減少している(工業用水の使用以外の)理由として、誤っているものを選択肢より選び記号で答えなさい。

グラフ

工業用水の使用量の推移



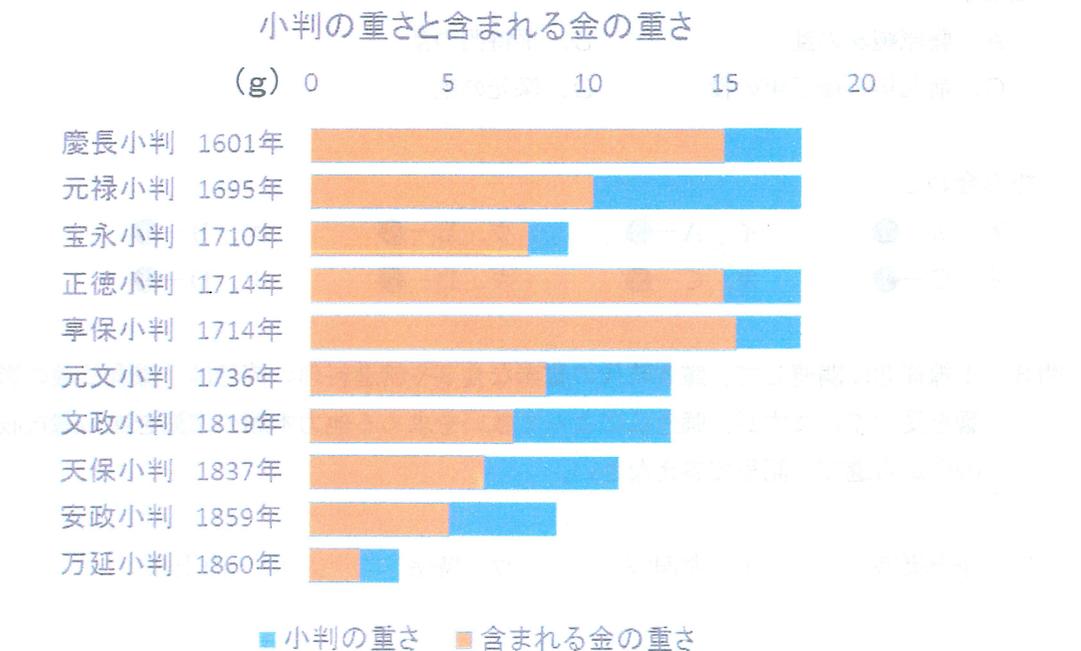
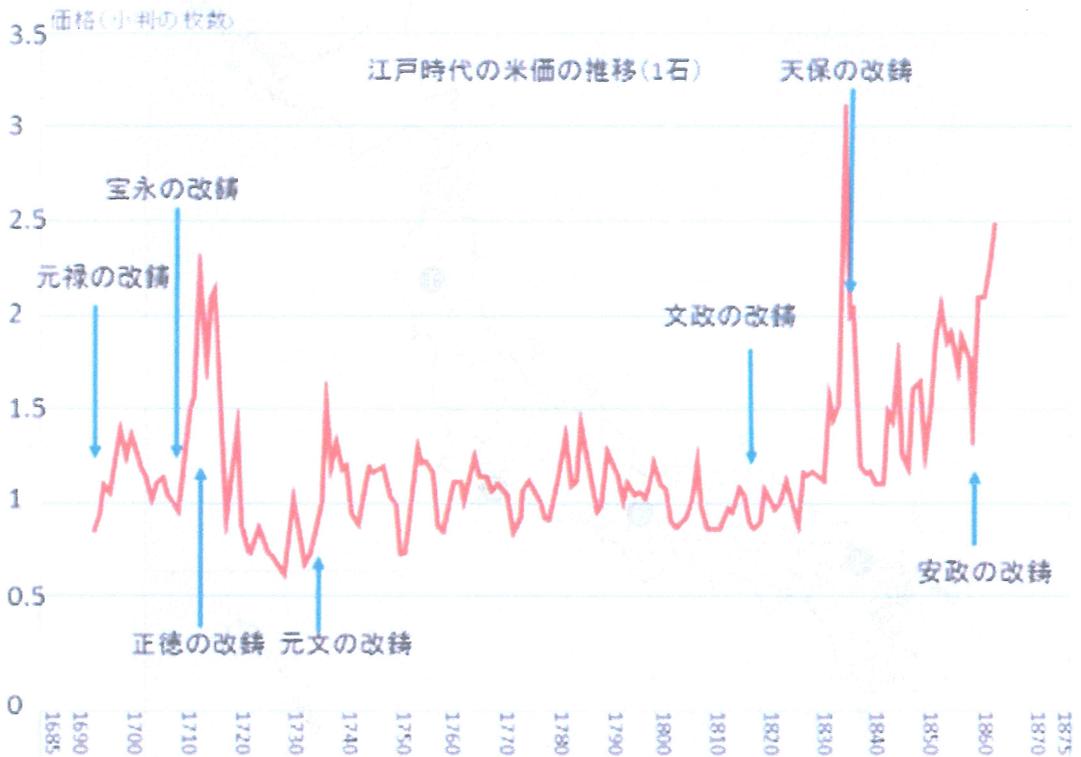
「国土交通省水管理・国土保全局水管理部資料より」

※ 淡水使用量とは地下水や河川水などから使用した水の量です。

※ 回収水使用量とは工業用水として使用したものをもう一度使用した水量です。

- ア. 温暖化による降雪量の減少
- イ. 水田の減少
- ウ. 農業用水の使用量増加
- エ. コンクリート舗装面の増加

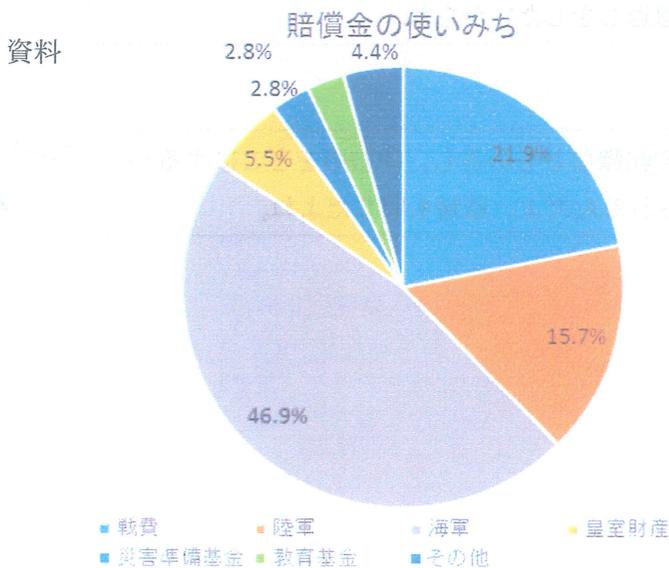
問4 下線部④に関連して、下の2つの資料から、江戸時代の米の価格と貨幣の改鑄^{かいちゅう}の関係について、もっともふさわしいものを選択肢の中から選び、記号で答えなさい。



- ア. 貨幣の改鋳は、金の産出量を調整するために行われているので、米の価格には影響を与えない。
- イ. 貨幣の改鋳をすると景気が良くなる、人口や庶民の食欲が急増するので、この2つは深くかかわっている。
- ウ. 貨幣の改鋳は、小判の価値を左右するので、米の価格に大きな影響を与えている。
- エ. 米の価格は、豊作や凶作など米の出来によるので、貨幣の改鋳の影響はあまりない。

問5 下線部⑤に関連して、この人物が関わったことで成立したといわれる同盟を答えなさい。

問6 下線部⑥に関連する次の資料と、もっとも関わりの深い出来事を選択肢の中から選び、記号で答えなさい。



- ア. 日中戦争
- イ. 韓国併合
- ウ. 日清戦争
- エ. 日英同盟